

# THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA-NORTH

第2770地区 第8グループ 越谷北ロータリークラブ

2025-26 年度国際ロータリーテーマ 「よいことのために手を取りあおう」 RI 会長 フランチェスコ・アレツツォ

2025-26 年度越谷北 RC 会長提言 「原点回帰 未来へ繋ぐ・奉仕を楽しむ」 越谷北 RC 会長 関 雄二郎

- 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
- 例会場 越谷市千間台東インペリアルビル 4 階
- TEL 048 (975) 9898
- FAX 048 (977) 3741
- 創立 1976 年 5 月 11 日

- 会 長 関 雄二郎
- 副 会 長 須 賀 篤 史
- 幹 事 新 沼 徹
- 会報委員長 黒 田 幸 英

## 第 2390 回 例会記録 No. 9

令和 7 年 9 月 17 日

司会: 藤田 学 編集: 近藤 慎悟

### 会次第

1. 点鐘
2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」
3. ロータリーの目的
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 雑誌記事紹介
7. 委員会報告
8. スマイル報告
9. 部門セミナー報告

職業奉仕部門 佐藤 要 委員長

米山記念奨学部門 大濱 裕広 委員長

国際奉仕部門 渡辺 裕介 委員長

10. イニシエーションスピーチ

橋本 哲寿 会員

11. 出席報告

### 【次回例会案内】

令和 7 年 9 月 28 日(日)

第 50 回 越谷市民まつり

至: 越谷市役所北側駐車場

### 会長挨拶



関 雄二郎 会長

皆様、こんにちは。

会長に就任してから早くも 2 ヶ月が経ちました。この間、例会や行事を通じて、皆さまのご協力をいただきながら歩んでこられたことに、改めて感謝申し上げます。

また、先週は自クラブ輩出の第 8 グループ大熊ガバナー補佐、近藤補佐幹事を迎え、クラブ協議会が開催されました。慣例で例会終了後の協議会とあり思ったほどの参加者がおりませんでした、クラブの問題点や学びなど会員で共有する大事な場と思いますので次回以降、理事会にて例会時の開催と協議してまいります。

そして、24 日は熊木ガバナーをお迎えして変則な時間での開催となります。通常の協議会形式とは違う、代表質問形式での座談会の予定となっております。初めての試みですので、須賀副会長ファシリテーター及び皆様の質疑応答など宜しくお願い致します。

私たち越谷北ロータリークラブは今から 50 年前、ロータリーの理念に共鳴した先輩方が集い、志を同じくしてスタートいたしました。その精神は「超我の奉仕」、すな



わち自分を超えて社会のために尽くす心であります。そして地域や身近な方たちから憧れを抱かれる存在、いつの時代にも必ず結果を出す人達の集いかと思えます。

ロータリーの歴史を振り返ると、1928年に米国でロータリー財団が法人化され、世界的な奉仕活動の大きな基盤となりました。また日本では、1976年に米山記念奨学会が財団法人となり、2010年には公益財団法人へと発展し、国際的に信頼される奨学事業を支えています。こうした法人化の歩みは、社会的信用を高め、ブランドをより確かなものとする道でした。私たちのクラブも、長期的には法人化を視野に入れ、次の50年に向けて、さらに信頼される存在へと育てていくことが大切だと考えております。

「原点回帰・未来へ繋ぐ・奉仕を楽しむ」。このスローガンのもと、歴史を受け継ぎ、未来を拓く奉仕を、皆さんと共に楽しんでまいりましょう。

### 幹事報告



新沼 徹 幹事

(地区より)

- ・ロータリー・リーダーシップ研修会(RLI)開催のお知らせが届いております。パートⅠ 2025年11月7日(金)、パートⅡ 2025年12月5日(金)、パートⅢ 2026年1月16日(金)で時間帯は9:00 登録開始、9:30 開会となります。参加ご希望の方は私までお声がけ下さい。締め切りは10月15日になります。
- ・国際ロータリー審議会業務部より、2025年規定審議会にて採択されたすべての制定案が反映された、改訂版の組織規程文書の日本語版がご利用いただけるようになりました。これに加え、「推奨ロータリークラブ細則」

も更新されました。これらの文書は、My Rotary の「組織規程」のページに掲載されております。

- ・地区事務所より「国際ロータリー第2770地区2025~2026年度地区大会のご案内」が届いております。1日目 2025年11月15日(土)第1本会議、ロイヤルパインズホテル浦和 4階ロイヤルプリンセスにて、12:00 登録開始、13:00 点鐘、RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会が同会場にて 17:20 登録開始、18:00 開演です。大会1日目出席義務者は①会長②幹事③会長エレクト④次年度幹事⑤五大奉仕委員長⑥地区役員です。2日目 2025年11月16日(日)第2本会議、戸田市文化会館大ホールにて、11:00 登録開始、12:30 点鐘です。両日とも昼食のご用意はございません。本会議より全会員のご参加をお願い致します。

(クラブより)

- ・来週はガバナー公式訪問となります。①時間が変更となっております。15:00より例会、16:00よりクラブ協議会、18:00より懇親会(観月会)となります。車でお出でになる方はご注意ください。また、服装に関しては”ネクタイ”並びに”スーツ”のご着用にてお願い申し上げます。

### 雑誌記事紹介



太田 靖彦 会員

江口年度にロータリーの友を本にするか電子版にするかというアンケートを取ったことがあると思います。江口パスト会長に聞いたところ、20名程が電子版と回答したようです。

今月(9月)のロータリーの友の中に、ロータリーの友



を読んでいますかというアンケートがあります。皆さん、読んでいますか。私も昔はあまり読んでいなかったですが、近ごろは「この人を訪ねて」という記事が出ていまして、今月は川口 RC の女性が出ていますし、山崎さんのお父様が東クラブに入った写真が出てまして、やはり身近な記事が出ていれば読むのだと思いました。

アンケートを抜粋して紹介すると、読まない理由としては「時間がない」が一番多く 63%となっていました。また、ロータリーの友は国別に出ているのかと思いましたが、世界で出ているのは 30 冊しかないようです。この件でロータリーの友に電話して確認したら、要は”言語”によってロータリーの友は統一されているとのことでした。これによって雑誌の数が国数と一致しないようです。

皆様も是非ロータリーの友に興味のある記事だけでも毎月購読をしてください。

### 委員会報告

#### 社会奉仕委員会 今井 英治 委員長

9 月 28 日(日)第 50 回越谷市民まつりが開催されます。会員の皆さまは 8 時に集合、社会奉仕委員会の皆さまは 7 時半集合となります。場所は、越谷市役所北側駐車場です。服装に関しましては、ポリオ T シャツ、紺の帽子、動きやすい運動靴です。15 時半に市民まつりは終了しまして、その後はデジョンマルで懇親会を予定しております。

皆様よろしくお願い致します。

### 部門セミナー報告



職業奉仕部門 佐藤 要 委員長

#### 「職業奉仕セミナー報告」

## 1. 開催概要

日 時:令和 7 年 7 月 25 日(金)

場 所:川口フレンジア

主 催:国際ロータリー第 2770 地区職業奉仕委員会

## 2. 講演・内容の要旨

・基調講演:「職業奉仕の原点と現代的意義」

ロータリーの原点「職業を通じた奉仕」について、演題社会における実践の在り方を考察。

・事例発表

・ディスカッション:アンガーマネジメント診断

「職業倫理」「信頼される経営」「若者への職業訓練」などを中心に意見交換をしました。

## 3. 学びと気付き

・ロータリーの奉仕五大部門の中でも「職業奉仕」は原点であり、他の奉仕活動の基盤であることを再確認。

・自らの職業を通じ、地域社会にどのように価値を還元できるかを常に意識することの重要性。

・倫理観、信頼、誠実さを行動に落とし込むことが、クラブの信頼性向上にも直結する。

## 4. 当クラブへの示唆

・今後の例会やフォーラムで「会員一人ひとりの職業観」を共有する機会を設けたい。

・若手会員や新会員への「職業奉仕卓話」を積極的に依頼し、ロータリーの原点を体感してもらう。

・地域社会や学校との連携による「職業体験・キャリア教育」への協力を検討。普段あまり携わらない職業人の卓話を依頼して会員の興味をひく。

## 5. 結び

本セミナーを通じ、ロータリーが創立以来大切にしてきた「職業を通じた奉仕」の重みを改めて感じました。最後に新しい試みとして 11 月 1 日ベルヴィ武蔵野において、参加費 7,000 円で『今こそ職業について語り合おう』という企画がございます。興味がある方は幹事までお申し出ください。



クラブ活動の中で実践的にどう生かしていくかを考え、「奉仕を楽しむ」というクラブテーマの具現化に役立ててまいります。



米山記念奨学部門 大濱 裕広 委員長

#### 「米山記念奨学事業の使命」

将来、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成すること。これは、ロータリーの目指す『平和と国際理解の推進』そのものです。

ロータリー米山記念事業は、「日本のロータリーの父」と言われている故・米山氏の没後の1952年、東京ロータリークラブが「海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業の構想」を立案しました。

当初はクラブ単独事業としてスタート。その後日本全国のロータリークラブに支持されて1957年に全国の地区共同事業へと発展。1967年には文部省の許可を得て「財団法人ロータリー米山記念奨学会」が設立され、2012年1月4日には公益財団法人となりました。米山基金創設から約73年の歴史を持ち、RIに認められた世界に例を見ない日本のロータリー独自の34地区による「多地区合同奉仕活動」となっています。

#### ◇米山奨学生の割当人数

2026学年度の米山奨学生採用数は940名、うち当2770地区は40名が割当られます。

#### ◇基調講演

基調講演は2010年度米山奨学生として八潮ロータリークラブでお世話になったベトナムのNGUYEN BUI

ANH THY(グエン・ブイ・アン・ティ)さんが行いました。

2012年にベトナムへ帰国し、日系企業の東急株式会社に勤め、故郷であるビンズン省の町づくりに貢献する機会を得たようです。2017年から4年間は愛媛県西条市の市役所で国際交流員として勤務し、交際交流活動の企画・実施、友好都市提携、外国人住民の生活支援活動、観光インバウンド、オリンピックチームの合宿誘致など多岐にわたる事業に携わったようです。現在はベトナム最大の工業団地デベロッパーである投資工業開発株式会社で勤務されています。主な業務として、日本企業のベトナム進出を支援されているとのこと。

米山記念奨学事業が『平和と国際理解の推進』を行っている事例となります。



国際奉仕部門 渡辺 裕介 委員長

#### 「国際奉仕部門セミナー報告」

国際奉仕部門の活動方針として、「2770地区国際奉仕部門としてのやるべきことと、各クラブがやるべきことを明確に設定する」としました。地区がやらないといけないこと(クラブ単体ではやりにくいこと)とクラブが自由にやっていること(地区の補助が要らないもの)を明確にし、地区はクラブが国際奉仕事業に入っていくやすいようバックアップすることに注力することに最大限力を入れてやっていくと決めました。

#### ◇今、地区国際奉仕が動いていること①

タイ3360地区(タイ国最北部地区)との友好地区を築くことができるよう前年度地区ガバナー、今年度地区ガバナーと面談交流し、信頼関係の構築を図っています。



(やっていること)

当地区の Chiang Rai 県にあるメーチャン RC とは、10 年以上前から友好クラブ等として春日部南 RC や春日部西 RC のメンバーが行き来をし、交流しています。それでやっと前年度より地区同士での交流ができたらしと良い事業ができるはずとお互いのクラブメンバーから意見がでました。このような機会というものそう簡単に出てくることはなく、この機を逃すこと無く進めていきたいと思って動いています。

#### ◇今、地区国際奉仕が動いていること②

フィリピン 3800 地区とは、何年も前から友好的な地区として多くのプロジェクトを当地区に紹介していただいています。ただし前年度に漫然と行ってきた事業を一度見直すということをして今年度はプロジェクトの紹介はまだ来ておりません。

よって、地区としては多くのクラブが国際奉仕事業の初歩として活動できるよう 20~30 ものプロジェクト紹介ではなく、厳選し、先方クラブもしっかり活動しているクラブを選んで進めていこうと思っています。

(やっていること)

フィリピンには現在 10 以上のロータリークラブ地区が存在しており、各地区は地理的に分かれて活動しています。当地区はマニラ周辺部の地区で、109 のクラブと 4,000 名を超えるメンバーを有している代表的な地区です。

現在は当地区ガバナーとの交流は無く、毎年世話役として動いてくれている Peterさんからパッケージとして案件を送ってもらっています。そしてその案件の中で補助事業として進め、視察・検証に行ったときには必ずパストガバナーの Eddyさん達の歓迎セレモニーがあります。今後は、今年度中に訪問し、当事者の方々と会い、パッケージプランの選別についての話をします。

#### ◇今、地区国際奉仕が動いていること③

現在台湾のロータリークラブとは姉妹友好クラブとして多くのメンバーが交流しています。そして多くの地区が関わっています。この中で 3490 地区は台湾東部の南

北に渡っての地域を網羅している地区です。そしてこの地区と韓国 3750 地区が友好地区になっています。よって、当 2770 地区がこの台湾 3490 地区と友好地区になることによって、日・台・韓の 3 地区が結ばれることになります。

当地区ではまだ韓国の 3750 地区しか友好地区になっておらず、この 3 地区が友好を結ぶことによって多くの支援事業や交流事業が行えると思います。当案件はガバナー主導の下、我々もサポートする形で動いています。

(やっていること)

韓国 3750 地区や台湾、タイの地区大会に参加すると、日本だけではなく他国のロータリーメンバーの方々も同席されています。よって、友好地区というのは 1 対 1 の関係だけではなく、多くの国々との友好的地区を作り、交流する意味は大きいと思います。ただそのために多くの資金や時間がかかることになるため、よく考え、友好の仕方を考えることによって継続的に交流できるようにしなければいけません。これを今年度は考えながら動きます。

#### ◇今、地区国際奉仕が動いていること④

そのほか、クラブ単体で動いている事業への一部参加として地区国際のメンバーが動いています。例えば、モンゴル国での図書室設置事業やベトナムでの医療品や生活用品の支援、その他ラオス・カンボジア・インド等でもクラブ主導で輝かしい支援事業が行われております。

我々国際奉仕メンバーはこれらの事業が円滑に行われるよう、要望があればサポートをします。この後に、その一環として事業の予算等の拡充のために他クラブの参加をお願いすることもあります。

#### ◇まとめ

地区国際奉仕は多くのクラブが大口補助金やグローバル補助金事業をやりやすくするためのベースを作りますので、それを上手く活用してもらえればありがたいです。



今後はクラブ資金のみの支援事業から、大口やグローバルのような大型プロジェクトの紹介ができるよう、今年度1年をかけて世界中の国々を回り、身にある支援事業を探してきます。ご協力よろしくお願いします。

(著:地区国際奉仕部門委員長)

### イニシエーションスピーチ



橋本 哲寿 会員

橋本会員からは、学歴・職歴・思考歴と事業紹介をお話頂きました。

事業紹介では、各会員に配布されているチラシ(葬儀関係)と障害者と共に作っているチョコレートについてお話頂きました。

### イニシエーションスピーチ

橋本 哲寿

### 内 容

#### 学歴・職歴・思考歴 事業紹介

### 学 歴

桜井小学校  
越谷市立北中学校  
関東高等専修学校  
関東学園大学

### 職 歴

1999年 埼玉県立三郷北高等学校、埼玉県立杉戸農業高等学校  
非常勤講師  
2000年 (福)彩明会 知的障害者入所更生施設りんごの家  
生活支援員  
2004年 (医)謙仁会 亀有病院  
医療ソーシャルワーカー  
2004年 雇われ管理者として介護保険事業所を4事業所開所

### 職 歴 (現在)

2007年 株式会社CURE(現 株式会社礎)設立  
介護保険事業、葬祭事業  
2009年 社会福祉士事務所 寿 開所  
成年後見の受任、講師  
2017年 特定非営利活動法人成年後見センター埼玉東部 設立  
成年後見の受任、講師  
2021年 共生社会を創る株式会社 設立  
障害福祉事業、障害者雇用コンサルティング事業、任意後見の受任  
身元保証事業  
2024年 (株)共生、(株)HEX、(株)らしく 設立  
任意後見の受任、身元保証事業、その周辺事業

### 思考歴 (保育園)

・人生の意味がわからず悩み始める  
・死亡して出逢った人々を忘れることの恐怖

→自分の存在を肯定するために、他人に肯定してもらえ  
るような行動をするようになる

### 思考歴 (小学生)

・画一的な義務教育に対して、  
国が作りたてたい人の背景と目的、目標がわからないことによる心理的圧迫感  
→小学一年生の夏休み明けから不登校 → 遺書を書いてみた  
・先祖から繋がっている自分の命や、人類が生存し続けていることに尊さを感じる  
・自分や人類の肯定度と幸福度が比例するとの認識を持つ  
→自己肯定感を高める(自分を好きになる)方法を考えて  
★自分以外の人や物、思想などを肯定する(好きになる)  
★肯定した(好きになった)人や物、思想を大事にする



## 思考歴（中学生）

- ・義務教育で求められる内容に従わない友人たちとの出会い
  - ・熱帯魚を飼って、水槽と魚に社会と人などを重ねる
- 自分は魚と異なり、社会を創れる存在であることを認識する

## 思考歴（義務教育後の学生時代）

- ・人は法律を遵守すれば、自分の人生を自分の価値観で創ってよいことを実感し、生きることが楽になった
  - ・どう死にたいかを考えるようになり、徐々にそこからの逆算で行動するようになる
- 様々なコミュニティをつくって活動

## 思考歴（社会人）

- ・法律や税金の使い方に対する不満
- 社会に特別な人は存在しないこと認識し、それらの責任は自分にあることに気づき、ソーシャルアクションをはじめた。

## 思考歴（現在）

- ・歳を重ねるごとに、自分が死亡した後の社会に対する意識が強くなっている

お話の中から、橋本会員の歩んできた環境とその思考、哲学が垣間見える内容となりました。

社会的思考があり、現在はご自身が没した後の社会に関心が向かっているようです。

## ◇事業紹介（一部）

橋本会員から障害者と一緒にチョコレート製造・販売をしているということでご紹介して頂きました。また、チョコレートも皆さんに配布して頂きました。ありがとうございました。



## スマイル報告😊

- ・本日、各セミナー報告、イニシエーションスピーチ宜しくお願いします。

関 雄二郎

- ・医療業界では保険証がマイナ保険証に切り替わって参ります。しかし、この頃はさらにスマートフォンで使えるようになる方向で進んでおります。皆様方、マイナ保険証化はお済ですか。

新沼 徹

- ・残暑お見舞い申し上げます。

太田 靖彦

- ・来週はガバナー公式訪問です。皆さん出席しましょう。

大島 直幸

- ・橋本さんイニシエーションスピーチ楽しみです。

青木 清

- ・橋本哲寿会員、本日のイニシエーションスピーチよろしくお願い致します。

鈴木 英男

- ・橋本会員、イニシエーションスピーチ宜しくお願いします。

今井 英治

- ・9月中旬となっても暑い日が続いています。ご自愛ください。

杉本 達司

- ・須賀さんアイアンマン完走おめでとう!!

小林 光則

- ・本日も宜しくお願い致します。

伊藤 純

- ・本日も宜しくお願いします。

渡辺 裕介

- ・よろしくお願いします。

杉本 充宏

- ・本日もよろしくお願いいたします。

石井 秀治

- ・本日もよろしくお願い致します。

深野 秀和

- ・本日も宜しくお願い致します。

佐藤 要

- ・本日もよろしくお願ひします。

小池 和義

- ・本日も宜しくお願いします。

松井 昭夫

- ・本日の卓話よろしくお願ひします。

小宮山 大介

- ・本日もよろしくお願ひ致します。

藤田 学

- ・本日も宜しくお願い致します。

岩渕 良太

- ・イニシエーションスピーチ準備不足でお聞き苦しかったと存じます。ありがとうございました。

橋本 哲寿

- ・ロータリーバッジ忘れてしまいました。ごめんなさい。

平 涼子

- ・遅刻、失礼しました。

中澤 伸浩

- ・世界平和の為に

関森 初義

- ・世界平和の為に

松崎 義一

- ・世界平和のために

江口 公晴

## 出席報告

会員数	52 名
出席者	33 名
出席率	67.3 %

